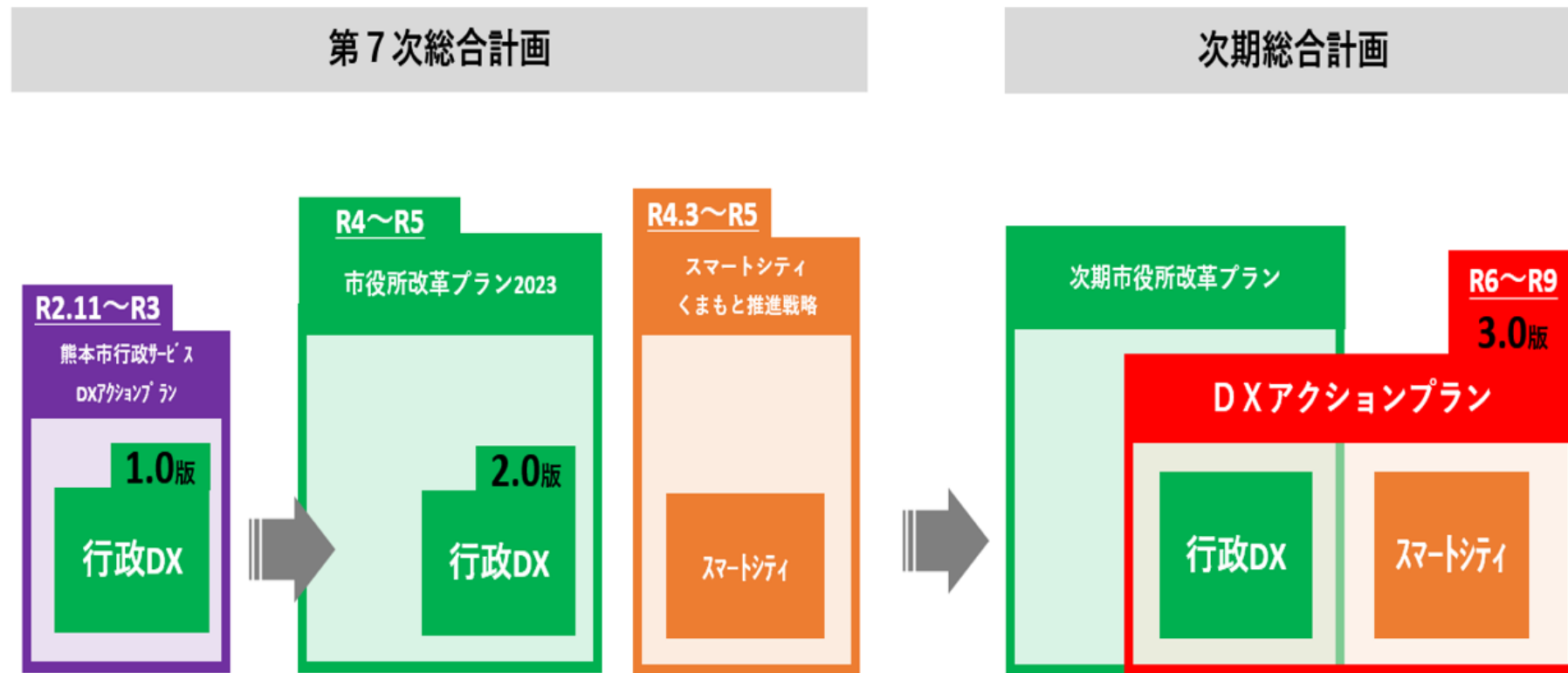
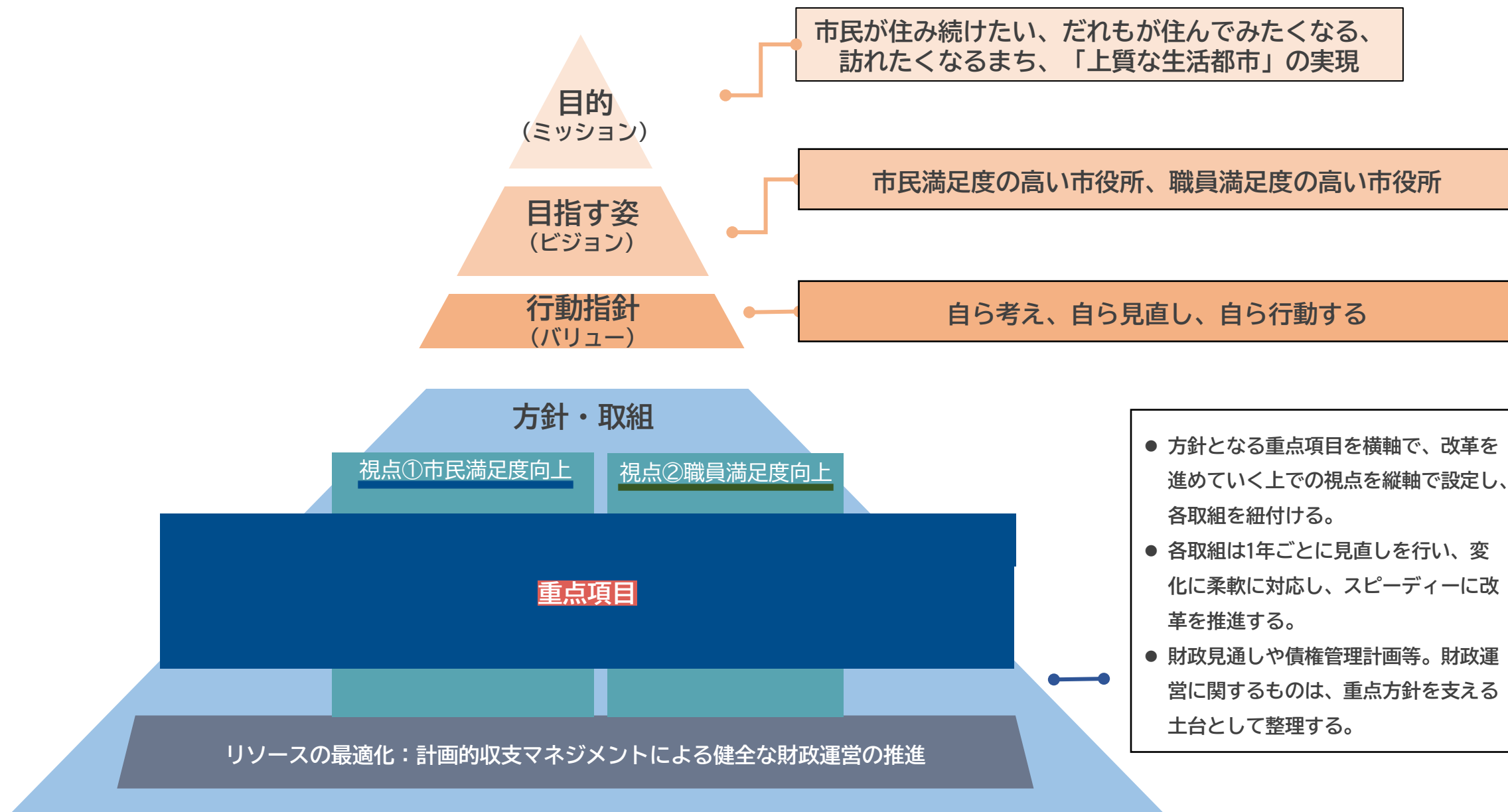


# 次期市役所改革プラン策定方針について



現在のDX関連計画は行政DXを「市役所改革プラン」、スマートシティ（地域DX）を「スマートシティくまもと推進戦略」でそれぞれ推進しているが、相互に関連する施策が多いこと、また今後DXの対象範囲は更に拡大することが見込まれることから、行政DXと地域DXを一体的かつ計画的に進めていくための計画として、**新たに「（仮称）くまもとDXアクションプラン」を策定**する。

	市役所改革プラン	DXアクションプラン
名称	(仮称) 熊本市市役所改革プラン2027	(仮称) くまもとDXアクションプラン
期間	4年（R6年度～R9年度） ※毎年度見直しを実施	4年（R6年度～R9年度） ※毎年度見直しを実施
国関連計画等	<ul style="list-style-type: none"> <li>骨太の方針</li> <li>地方制度調査会答申（第32次 他）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル社会の実現に向けた重点計画</li> <li>デジタル田園都市国家構想基本方針</li> <li>自治体DX推進計画 等</li> </ul>
位置付け	持続可能な市政運営体制を構築し、市民満足度・職員満足度を高め、市民に信頼される市役所実現に向け不断の改革に取り組むための計画	次期総合計画を構成する各分野の施策をデータ及びデジタル技術活用の視点から総合的・効果的に推進するための具体的な行動計画



社会課題

行政課題

### 社会構造の変化

人口減少局面に突入し、生産年齢人口減少による労働力不足や社会保障費の増大、税込減などを見据えた効果的効率的な行政運営が求められる。

### 価値観・ニーズの変化

デジタル技術の急速な発達やコロナ禍を経て、多様化した市民・職員の価値観やニーズに向き合い、応えていくことが求められる。

### 業務の多様化・複雑化

多様化・複雑化・肥大化する業務に対応していくためには、前例踏襲ではなく常に改革意識を持ち、業務のあり方の見直しや改革に取り組む組織づくり・職員育成が必要。

### 人材確保

学生の就業意識の変化や早期の進路選択などにより、人材獲得競争が加速している中、有為な人材の確保と、一人ひとりが能力を発揮でき、働きやすい職場環境の整備が必要。

現行プラン検証

職員分析調査

#### 業務のあり方見直し

#### 市民・企業等との連携

#### 組織・人づくり

フロントヤード改革

広報広聴改革

一貫した人事戦略

デジタル市役所の推進

地域活動促進

新たなワークスタイル

業務効率化

民間活力導入

まちづくりセンター機能強化

職員ポイント

内部統制

地域防災力向上

マネジメント改革

学び・学び合う組織風土づくり

市民ニーズ

職員意見聴取  
(アンケート等)

上記を踏まえ重点項目の設定及び取組の掘り起こしを行う

## DXアクションプランが目指す姿

デジタルの活用により、毎日の「便利」が広がる、  
自分にあった暮らしが選べる、一人ひとりにやさしいまち

デジタル技術やデータを活用し、これまでに無かった新たなサービスや価値を生み出すことで、多様化・複雑化する市民ニーズに応えるとともに、これまで困難とされてきた課題の解決にも積極的に挑んでいきます。

これらの取組を通じて、あらゆる人にとって、より快適な暮らしを追求し、『毎日の「便利」が広がる、自分にあった暮らしが選べる、一人ひとりにやさしいまち』の実現を目指します。

3つのCの実行  
⇒熊本市のDX

**Creative**  
(新たな価値の創造)

**Comfortable**  
(より快適で便利な暮らしの追求)

**Challenge**  
(困難な課題への挑戦)



DXアクションプランが目指す姿の実現に向け、次に掲げる2つの基本方針に基づき各取組を展開していきます。

## 基本方針① DXの推進による行政サービスの利便性と質の向上

市民本位の行政サービス改革を徹底し、市民目線で一連のサービス全体が、「すぐ使えて」「簡単」で「便利」であることを目指します。

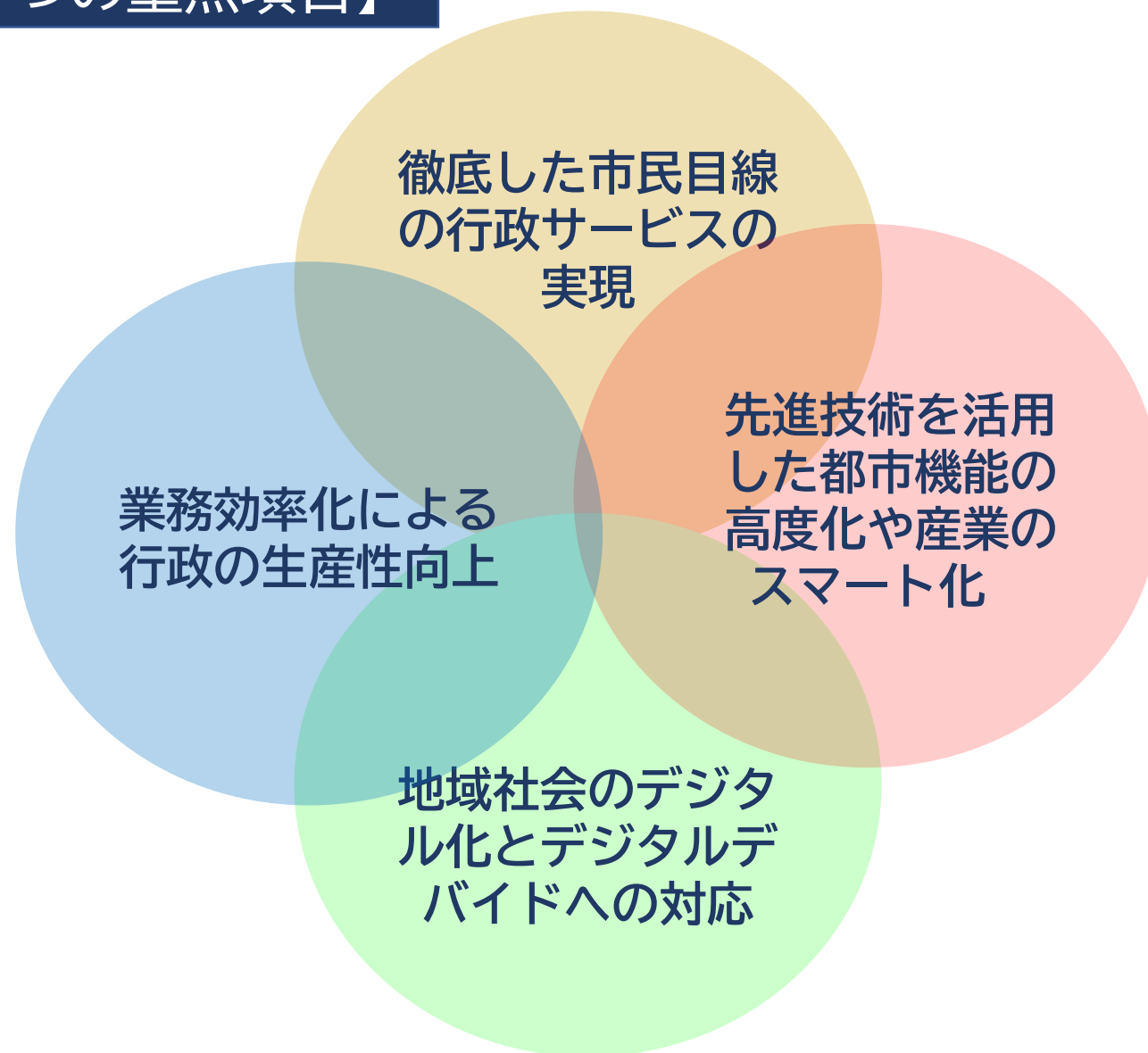
また、デジタル化等による業務効率化を図り、生み出されたリソースを活用することで、より「親切」で「丁寧」なサービスを提供します。

## 基本方針② 地域社会のデジタル化による快適で利便性の高い暮らしの実現

地域活動や公共交通、防災といった地域社会のデジタル化を推進するとともに、誰もがデジタルの活用で利便性を実感できるまちを目指します。

また、デジタル技術やICT等の先進技術を活用した都市機能の高度化や地域産業のスマート化等を推進します。

## 【4つの重点項目】



## 【具体的取組】

- ✓ 行政手続きのオンライン化
  - ✓ キャッシュレス含む多様な決済手段の導入
  - ✓ マイナンバーカードの利活用拡大
  - ✓ AI・RPAの利用促進
  - ✓ 情報システムの標準化・共通化
  - ✓ オープンデータの推進
  - ✓ デジタルデバイス対策
  - ✓ 新たな交通サービスの展開
  - ✓ 中小事業者等のDX推進支援
  - ✓ スマート農業の推進
- 等



令和5年7月	第1回市役所改革推進委員会
9月	第3回定例市議会にて報告
10月又は11月	第2回市役所改革推進委員会
12月	第4回定例市議会にて報告
令和6年1月	第3回市役所改革推進委員会
2月～3月	策定・第1回定例市議会にて報告